∽G o f o r W 0 m е n s' S u C C e S

が開催されました。 性活躍推進異業種交流会」(名称:おびひろGWS 損保ジャパン日本興亜) 広市と損害保険ジャパン日本興亜株式会社 S G o 2017年7月19日水、とかちプラザにて、 f o r women's による success!) 「第1回帯広市女 (以下、 帯

画されたもので、 年2月に締結した「女性活躍に関する包括協定」 これは、帯広市と損保ジャパン日本興亜が、 働く女性の活躍推進をはかる目的で企 今回は、 帯広市内の10社・団体 同



土橋氏)

▲自社の取組みについて説 明する講師(損保ジャパン日 本興亜

> した。 参加者同士の交流を行いました。 各自がシートに記入し、それをもとに2人1組で と(WILL)③できること(CAN)に沿って 参加者同士のグループワークが行われ、3つの 立のための支援が多数報告されました。その後 ラムの開催や、 ス別の人事制度撤廃、 テーマ①やるべきこと(MUST)②やりたいこ 育児短時間勤務制度など、仕事と家庭の 女性のキャリアアップを目指しているとの 特に、 その他にも、 「働きがい 男性育児休業百パーセント取得の 女性リーダー研修の充実を の取り組みでは、 育休復帰者向けフォー \neg

の課題と、 な雰囲気の中で交流会が終了しました。 してそれをグループ内で発表するなどし、 最後に各参加者が3~5年後に向けた自分自身 その達成へのアクションプランを作成 和やか

会を開催する予定 と2月にも同交流 どの声が上がりま 参考になった」な ができて、今後の について伺うこと 他社の取り組み 参加者からは、 11月

方改革」を課題として取り組んできたとのことで

です。

2010年に「働きがい」、

2015年に「働き

ています。

そこで、2003年に

「働きやすさ」、

なければ会社の成長は望めないという考えに立っ

員の半数以上を女性が占めており、

女性の活躍が

した。

今年度は、

説明がありました。

損保ジャパン日本興亜は、

社で行っている女性活躍推進の取り組みについて バーシティ推進グループの土橋沙江副長から、同 から21名が参加しました

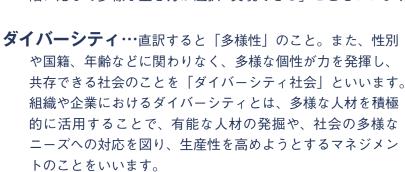
はじめに、

損保ジャパン日本興亜人事部ダイ

▲グループワークを行う参加者

男女共同参画に関する用語集

ワーク・ライフ・バランス…「仕事と生活の調和」と訳され、「国民一人 ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすととも に、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生各段 階に応じて多様な生き方が選択・実現できる」ことをいいます。





s !

「カエル!ジャパン」

内閣府男女共同参画局では、ひとつ 「働き方」を変えてみよう! 参加を呼びかける など働き方改革に

取り組んでいます。

